

（第18号）

みなと新聞

YATSUSHIRO



世界に開くゲートウェイ 国際港湾 八代港!!

八代港港湾振興協会



<http://y-port.net/>

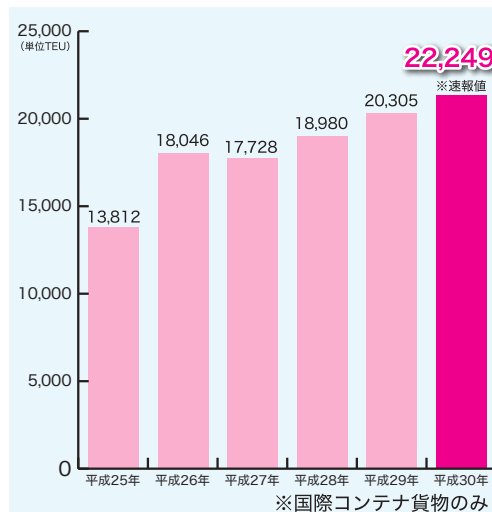
新コンテナターミナル供用開始で機能UP!! 国際コンテナ取扱量も3年連続過去最高を更新!!

平成30年4月から新コンテナターミナルの供用が始まるとともに、これまでなかった危険物貨物や高圧ガス貨物が取り扱える体制が整うなど、様々な貨物を扱えるようになりました。

新コンテナターミナルの敷地面積は56,000㎡となり、以前の約1.5倍の広さです。加えてコンテナの蔵置能力も1,436TEUとなり、以前に比べて約2倍のコンテナ蔵置能力を有します。その他、リーファーコンテナ用電源が12口、ストラドルキャリアを3機備えているなど、大幅な機能UPが図られました。

このようにコンテナターミナルの機能が向上したことや、東京でのポートセミナー等によるPR効果も加わり、平成30年の国際コンテナ取扱量は速報値で22,249TEUとなり3年連続で過去最高を更新しました。

今後もポートセミナーなどを通じて、八代港の認知度向上を図りながら、新規国際コンテナ定期航路の誘致など、更なる利便性の向上に努めます。



4月11日(水)～13日(金) Sea Japan 2018(国際海事展)



場所:東京ビッグサイト 来場者数:20,226 人

28の国と地域から580社が出展する国内最大の国際海事展に、八代港ポートセールス協議会と合同で出展し、八代港のPR活動を行いました。

来場者の多くは海運会社や船主、造船、船舶修理等に携わる企業で、関心のあるブースの説明に耳を傾けていました。このような中、我々のブースにもたくさんの来場者が訪れ、八代港利用につながる貴重な場となりました。

6月15日(金) 八代港港湾振興協会理事会・通常総会・交流会 「国際コンテナ取扱量年間 20,000TEU 達成」記念祝賀会

通常総会では、耐震強化岸壁の整備や水深14m航路の早期完成などを最優先の要望事項として掲げました。また、平成29年国際コンテナ貨物取扱量は20,305TEUと過去最高を記録したことから、平成30年は21,000TEUを目指すとともに、念願である中国・台湾等の新規国際コンテナ定期航路の開設を目指すことなどの事業計画が採択されました。加えて、クルーズ客船初寄港に伴う式典の開催や市民を対象とした船内見学会、31回目を迎える「みなと八代フェスティバル」開催等への協力により八代港の魅力をPRすることも採択されました。

総会後の交流会は、国際コンテナ取扱量年間 20,000TEU達成を記念した祝賀会として行われ、会員相互の交流を深めました。



7月30日(月) 熊本県ポートセミナーin 東京



場所:ロイヤルパークホテル(東京) 出席者:193 人

八代港の紹介:中村博生八代市長

八代港利用企業による事例報告:KJ ケミカルズ(株) 永本明元氏

八代港のさらなる活性化と認知度向上を目的として、東京都内で初めて熊本県ポートセミナーが開催されました。セミナーでは、八代港が、九州中央に位置しており、交通の結節点であることの優位性や新コンテナターミナルの供用開始により利便性が向上したことなどを参加者に広くPRしました。

また、八代港利用企業として、KJ ケミカルズ(株)永本様より、他港から八代港利用へ切り替えたことによるメリットなどを中心に事例報告をして頂きました。セミナー後の交流会では熊本県の特産品が提供されるとともに、参加者との貴重な相互交流により、八代港利用を検討していただく良い機会となりました。

7月～11月 八代港整備に向けた要望活動

当協会並びに八代市長や港湾利用企業の代表者等による、国・熊本県に対する要望活動を実施しました。

国に対しては、【①国際クルーズ拠点整備事業(耐震強化岸壁含む)の計画どおりの完成、②水深14m航路の早期完成】の2項目、また、熊本県に対しては、【①国際クルーズ拠点整備事業の計画的推進、②水深14m航路の早期完成に向けた支援の継続、③新コンテナターミナルの付帯施設等の充実、④大島航路の安全確保対策の早期完成、⑤円滑な荷役の環境向上の早期整備、⑥出入国管理局と動物検疫所の八代分室の設置に向けた支援、⑦港湾整備事業(港湾補修)の早期整備、⑧加賀島地区の有効活用】の8項目についての要望書を提出しました。



9月11日(火)～14日(金) 国際物流総合展2018



場所:東京ビッグサイト 来場者数:74,520人

7つの国と地域から最新の物流システム機器や情報システムサービス等、国内外の物流関係企業479社が集まるアジア最大の国際物流総合展に八代港ポートセールス協議会と合同で出展しました。物流コスト削減のために北部九州の港の利用から八代港への切り替えを検討している来場者も多く、八代港利用の提案では良い感触をつかめました。

11月4日(日) 2018みなと八代フェスティバル



31回目を迎えた「2018 みなと八代フェスティバル」が八代港外港地区で開催されました。

当日は、秀岳館高等学校による伝承芸能雅太鼓の演奏とともに始まり、海上自衛隊多用途支援艦「あまくさ」の一般公開を始め、海上保安庁巡視船「こしき」の船内見学、国土交通省の海洋環境整備船「海煌」の体験乗船と船内見学、八代ヨットクラブによるヨットやヤマハ熊本プロダクツ(株)によるモーターボートの体験クルージング等々、多彩な海上アトラクションが行われました。

このほか、海事官公庁等のPR展示や、県南の美味しいグルメを楽しめる飲食・物産ブース、八代港で使用されている荷役機械の展示、また、別会場では、YKK AP(株)によるお楽しみイベントが開催されるなど大盛況で、さわやかな秋晴れの中、小さなお子様からご年配の方まで幅広い世代の約10,000人の来場者で大変賑わいました。

11月15日(木) 八代港港湾振興協会 港湾視察研修

場所:薩摩川内港、鹿児島港 出席者:25人

八代港において、新コンテナターミナルの供用が開始され、クルーズ拠点整備も進むなど港湾地区の環境が大きく変わる中、昨年続き2回目となる視察研修を行いました。薩摩川内港には、八代港にはない台湾航路が就航しており、その状況等を確認しました。鹿児島港においてはクルーズターミナルが整備されており、クルーズ客船「セレブリティ・ミレニアム」の寄港について視察しました。八代港における課題やターミナルのイメージが沸く、実りある視察研修となりました。



4月～3月 クルーズ客船寄港状況 ～海外船28回、国内船3回～

平成30年度のクルーズ客船寄港予定数は31回となる見通しです。

このうち、八代港に“初”寄港したのは、MSCクルーズ社の「MSCスプレンドィダ」号(7月15日入港)の1船でした。



平成30年度クルーズ客船寄港一覧(予定)

種類	船名	総トン	船籍	入港回数
海外船	クァンタム・オブ・ザ・シーズ	168,666t	バハマ	16回
	オペーション・オブ・ザ・シーズ	168,666t	バハマ	2回
	ノルウェー جان ジョイ	167,725t	バハマ	4回
	MSCスプレンドィダ	137,936t	スイス	1回
	コスタ セレーナ	114,261t	イタリア	5回
国内船	飛鳥II	50,142t	日本	2回
	にっぽん丸	22,472t	日本	1回

7月～1月 クルーズ客船船内見学会



開催日	船名	参加者数
H30.7.15(日)	MSCスプレンドィダ	40名
H30.11.24(土)	クァンタム・オブ・ザ・シーズ	44名
H30.12.22(土)	クァンタム・オブ・ザ・シーズ	40名
H31.1.20(日)	コスタ セレーナ	43名

市民に親しまれる港づくりの一環として、市民の方を対象とした、クルーズ客船の船内見学会(全4回)を実施しました。この内、「MSCスプレンドィダ」と「コスタセレーナ」では初めて船内見学会を行い、欧州の雰囲気ある内装に、参加者も目を輝かせて見学されていました。また、「クァンタム・オブ・ザ・シーズ」の船内見学会は、親子で参加された方も多く、現実とは離れた夢のようなひとときを体験して頂きました。

八代港トピックス



八代港クルーズ拠点基本計画が発表され、クルーズ拠点の整備が本格化！

2018年10月、熊本県は、国土交通省、ロイヤル・カリビアン社（以下、RCL社）の3者で推進する八代港クルーズ拠点整備の基本計画を発表しました。

それぞれの整備計画は、まず、国により一部耐震強化岸壁となる延長410mのクルーズ客船の専用岸壁が整備されます。これにより世界最大22万トン級の大型クルーズ客船も年間365日受け入れ可能となります。

次に、RCL社はCIQ（税関、出入国管理、検疫）等が機能的に配置された旅客ターミナルと、くまモンパーク、多目的芝生公園、フードコート等のおもてなしゾーンの整備が計画されています。

最後に、熊本県においては、安全性、利便性及びデザイン性を備えた駐車エリアなどが整備されます。これにより、世界最大級のクルーズ客船が寄港した際に必要とされる大型バス150台の駐車が可能となります。このほか、屋根付きのバス降り場やタクシー乗降場、クルーズ客船とターミナルをつなぐ一部移動式の屋根付き通路等も整備される計画です。

このような整備計画に基づき、より魅力的な港として、また、クルーズ船社、乗船客、地域住民等全ての皆様が満足できるようなクルーズ拠点整備が進められています。クルーズ客船専用岸壁及び旅客ターミナル等の施設は、2020年の4月から供用開始される予定です。現在、完成に向けて整備が進められており、完成後のクルーズ客船寄港数の飛躍的な増加が期待されています。

八代港クルーズ拠点コンセプト図



注）今後の設計等により、大きさ・形状・色及び配置等については、変更となる可能性があります。

- 国がクルーズ客船の専用岸壁を整備
- RCL社が旅客ターミナルとおもてなしゾーンを整備
- 熊本県が駐車場等を整備
- 2020年の4月に供用開始予定



八代港に「ONE PIECE」のキャラクター像がやってくる!?

国内にとどまらず、世界的にも大人気の少年漫画「ONE PIECE」の主人公、「ルフィ」の銅像が熊本地震からの復興の一環として、先日、熊本県庁プロムナードに設置されました。今後、県内各地にも仲間達のキャラクター像が設置される計画であり、熊本地震の際に災害支援等で活躍した八代港には、船大工「フランキー」がノミネートされています。結果は4月に公表される予定で、選定・設置への期待が高まっています。



八代港国際コンテナ利用拡大助成事業のご案内

八代港をまずは使って頂き、その効果を実感して頂きたいと、国内・国際コンテナ定期航路を利用して輸出入される荷主企業に対して助成を行っています。申請手続きも簡単ですので是非ご活用ください。

(例)40フィートコンテナ(2TEU)1本当たりで換算すると

新規
利用企業

八代市より 20,000円 + 熊本県より 20,000円

助成総額 **40,000円**

継続
利用企業

八代市より 20,000円 + 熊本県より 10,000円

助成総額 **30,000円**

一企業あたりの助成上限なし

この他、冷凍・冷蔵貨物に対応するリーファーコンテナ向けの助成金制度等もあります。



詳細は下記までお問い合わせ下さい。(※順不同)

(株)上組福岡支店八代出張所・・・TEL 0965-37-3565
九州紙運輸(株)八代営業所・・・TEL 0965-37-2888
(株)ジェネック八代営業所・・・TEL 0965-37-3541
日本通運(株)八代支店・・・TEL 0965-37-0011

パシフィックグレーンセンター(株)八代支店・・・TEL 0965-37-3241
松木運輸(株)・・・TEL 0965-37-1101
八代港運(株)・・・TEL 0965-37-3111
八代港湾倉庫(株)・・・TEL 0965-37-1355

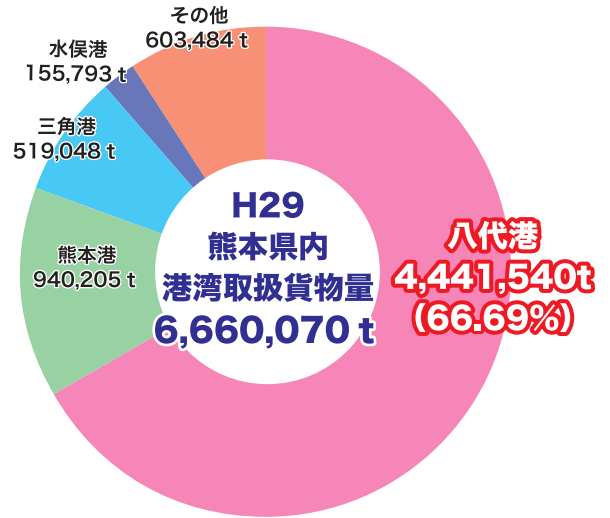
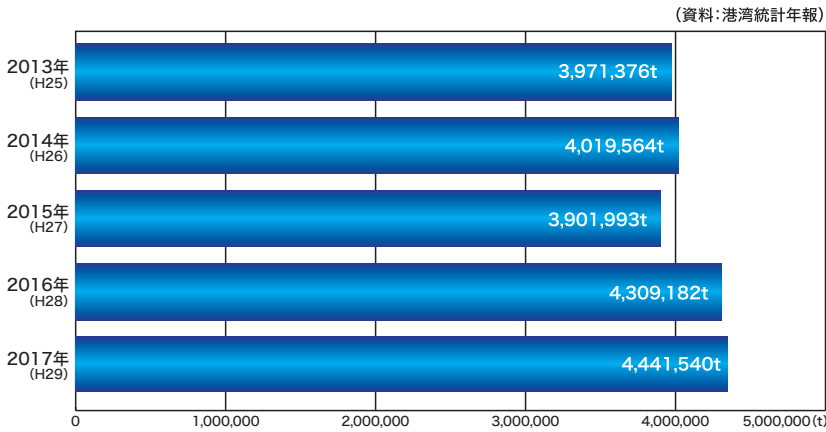
Looking at the data

データで知る「八代港」



八代港は、熊本県内はもとより、広く南九州一帯と世界とをつなぐ国際物流の橋渡しとして重要な役割を果たしています。

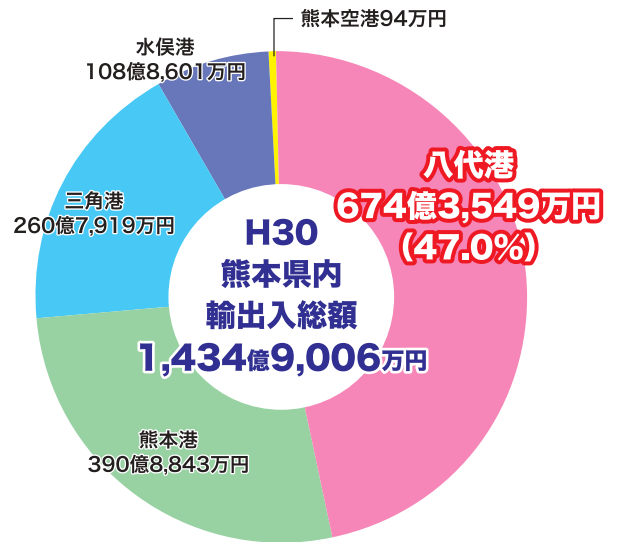
港湾取扱貨物量の推移(過去5年)



県内貿易に占める港の割合(平成30年)

(資料: 八代税関支署管内貿易概況)

港	輸出額	輸入額
八代港	163億2,954万円	511億595万円
熊本港	191億28万円	199億8,815万円
三角港	14億5,562万円	246億2,357万円
水俣港	3億891万円	105億7,710万円
熊本空港	—	94万円
合計	371億9,435万円	1,062億9,571万円



輸出入品目ベスト3(平成30年)

区分	輸出	輸入
1位	金属鉱及びくず 49億2,849万円 (30.2%)	とうもろこし 85億884万円 (16.6%)
2位	一般機械 42億8,588万円 (26.2%)	アルミニウム及び同合金 63億1,900万円 (12.4%)
3位	木材及びコルク 20億7,513万円 (12.7%)	ウッドチップ 57億532万円 (11.2%)

輸出入相手地域(国)ベスト3(平成30年)

区分	輸出	輸入
1位	大韓民国 54億3,758万円 (33.3%)	アメリカ合衆国 100億4,305万円 (19.7%)
2位	中華人民共和国 44億2,368万円 (27.1%)	中華人民共和国 92億9,279万円 (18.2%)
3位	インドネシア 25億6,270万円 (15.7%)	オーストラリア 78億8,949万円 (15.4%)

(資料: 八代税関支署)



当協会のシンボルマークは、平成16年2月に多数の公募作品の中から選ばれました。「輝かしい未来を目指す笑顔」と題し、人びとや八代海で生きる生きものたちの笑顔を表現しています。「錨」をデザイン化した笑顔、輪郭の「舵」は太陽のイメージを表現しています。

正会員 (73 社・団体) ※順不同

旭化成アドバンス(株)八代ケミカルセンター
(株)アライカーボン
井上鋼材(株)
(株)イワモト
(有)大島石灰
(株)小笹建設
(株)上組 福岡支店 八代出張所
(株)亀万運送
九州紙運輸(株)八代営業所
NPO法人熊本県海難救助隊
熊本交通運輸(株)八代支店
熊本ドック(株)
熊本木材(株)八代支店
興人フィルム&ケミカルズ(株)八代工場
(株)ガイエンス熊本製造所
シー・アール・ディ・開発(株)
ジェイエイ北九州くみあい飼料(株)熊本工場
(株)ジェネック八代営業所
(株)島児屋
ジャパンオイルネットワーク(株)八代油槽所
シントワールド(株)
大東商事(株)
太平洋セメント(株)八代サービスステーション
太陽開発(株)
高原木材(株)

(一社)DMOやつしろ
洞海マリンシステムズ(株)長崎支店
東西オイルターミナル(株)八代油槽所
(株)NAINA I
(株)中川パッケージ八代事業所
(株)中山建設
西田精麦(株)
日本紙運輸倉庫(株)九州支店八代営業所
日本コナ・ターミナル(株)福岡営業所
日本製紙(株)八代工場
日本製紙木材(株)西日本支店八代営業所
日本通運(株)八代支店
(有)仁徳海運八代石油基地営業所
(株)ノーグチ
パシフィックグレーンセンター(株)八代支店
(有)ハチスタ
(株)バンテック
畑野建材工業(資)
(株)福岡建設
(株)福岡タルク工業所
(株)藤永組
松木運輸(株)
(株)南
京都総業(株)八代営業所
メルシャン(株)八代工場

森山産業(株)
八代協同ガス配送センター(株)
八代漁業協同組合
八代グランドホテル
八代経済開発同友会
八代港運(株)
八代港湾工業(株)
八代港湾倉庫(株)
八代市金融協会
八代商工会議所
八代飼料(株)
(一社)八代青年会議所
八代市造園防災協議会
八代地域農業協同組合
(株)八代美研
八代丸善運輸(株)
八代ヨットクラブ
ヤマハ熊本プロダクツ(株)
横場工業(株)
吉住酸素工業(株)
(株)吉田製作所
YKK AP(株)九州製造所
和久田建設(株)

(平成31年3月現在)

特別会員 (21 団体) ※順不同

福岡入国管理局熊本出張所
長崎税関八代税関支署
福岡検疫所 水俣・八代出張所
門司植物防疫所鹿兒島支所八代出張所
九州農政局生産部業務管理課
国土交通省九州地方整備局熊本港湾・空港整備事務所
国土交通省九州運輸局熊本運輸支局

八代海上保安署
熊本県八代警察署
熊本県商工観光労働部観光経済交流局国際課
熊本県商工観光労働部新産業振興局企業立地課
熊本県土木部河川港湾局港湾課
熊本県県南広域本部
熊本県八代港管理事務所

日本貿易振興機構熊本貿易情報センター
(一社)熊本県貿易協会
八代港運協会
人吉市
上天草市
宇土市
八代市

(平成31年3月現在)

会 員 募 集

「八代港港湾振興協会」では新規会員を募集しています！
当協会の趣旨にご賛同いただける企業・団体等の皆様のご入会をお待ちしておりますので詳しくは事務局までお問合せください。

お問
合せ

八代港港湾振興協会

(八代市役所国際港湾振興課内)

TEL/FAX 0965-43-7855

活動趣旨・内容

- ①八代港の利用促進
ポートセールス活動、八代港に関する要望・陳情活動など
- ②美しく賑わいのある港づくり
クルーズ関連事業、みなと八代フェスティバル協力、
八代港の環境美化活動など
- ③八代港の広報・宣伝活動
ホームページを活用した情報発信、広報誌「みなと新聞」の発行など
- ④その他
各種セミナーの開催、県南地域との連携など

みなと新聞(第18号)
平成31年3月8日発行

【編集と発行】八代港港湾振興協会 (事務局 / 八代市国際港湾振興課内)

〒866-0844 熊本県八代市旭中央通 3-11 TSビル 4階 TEL・FAX 0965-43-7855
ホームページ <http://y-port.net/>